

日本最西端の島 与那国島



与那国町立比川小学校

本校は、日本最西端の学校で、職員7名、児童数11名の小規模校です。山や川など、自然の景色がとても清々しくして美しく、海と山に囲まれたた風光明媚な島である。保護者・地域は、学校教育に対する理解があり、PTA活動においては、会員及び準会員の地域住民の多くが参画し、地域総出で参加協力するなど教育への関心も高い。

○クラブ活動、放課後を利用して、島の文化である「横笛教室」で地域と触れあう機会があります。



○毎年開催されている地域の伝統行事、豊年祭に地域の子ども会でお神輿を制作し参加します。



○本町が姉妹都市を結んでいる台湾にホームステイ(5泊6日)で交流学习があります。沖縄県で外国との交流を実施しているのは本町だけです。



○町天然記念物に指定されている日本在来馬、「与那国馬」での馬教室があります。運動会での演技披露は毎年恒例となっています。

- 交通：航空便＝与那国～石垣（1日3便）与那国～那覇（1日1便）
船（貨客船）＝与那国～石垣（週2便）・与那国～那覇航路（貨物船運航）
バス：町内無料バス運行 他 タクシー有り レンタカー有り
- 島の学校：小学校（3校）中学校（2校）
- 保育所、診療所、お店（十数軒）、教員宿舎、博物館、町営塾（無料）、飲食店（数軒）

町蝶 ヨナグニサン

世界最大の鱗翅目中最大の蛾。翅の開張180～240mmもあり大型でかつ美しい蛾です。主な生息地である与那国の名前が付けられています。島全域が保護地区となっています。

。